

磯子区生活支援センターだより

発行：横浜市磯子区生活支援センター（横浜市磯子区森4-1-17 3階）

開館時間：午前10時から19時まで（火曜日は11時から17時）

電話：045-750-5300

URL: <https://yccc.jp/mental/life-support/isogo/>

※夕食サービスの受付時間は9時～15時の間にお願いします。

他の有料サービス受付は、火曜日は11時～16時、月水木金土は10時～18時です。

清掃実施日（原則月・木）の入浴サービスの受付時間は、11時30分頃～18時です。

※警報等の発令時には、生活支援サービスの休止や閉館時間を早めることがあります。



休館日
毎週 日曜日

新型コロナウイルス「緊急事態宣言」に伴うお願い！！

「緊急事態宣言」発出に伴い、当センターでは以下のようにサービス利用時間を変更しております。期間は5月31日までです。

①フリースペースの利用時間（日曜日を除く月曜日から土曜日まで）

11:00～17:00まで

※ 但し5月2日（土）～5月6日（水）までの期間は利用できません。

②電話相談の利用時間

10:00～17:00まで

③入浴・洗濯サービスの利用受付時間

11:00～15:00まで

④夕食サービスの提供は休止です。

⑤プログラムは休止です。



※ 5月2日～5月6日までフリースペースの利用はできませんが、入浴・洗濯サービスの利用はできます。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

詳しいことは当センターへお電話でお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。



新しいスタッフを紹介します！よろしくお願いします！



はじめまして。4月1日から磯子区生活支援センターにて勤務することとなりました。
 あんざい えり
 安西絵里と申します。私自身、今まで支援の現場での経験がなく、まだまだ右も左も分らない状態なので、皆様にご指導いただきながら、頑張っていきたいと思っております。
 また、一日でも早く皆様の名前と顔を覚えて、お話したいと思っております。
 少しでも私の名前と顔を覚えて頂けたら、幸いです。気軽にお声掛けください。
 これから、よろしくお願い致します。



【ピアスタッフ美幸のコラム】

これまで「伝える」こと、「話す」ことについて考えたことで「対話」することの大切さを改めて感じました。「対話」の意味を調べると『向き合って話す』ことと、いくつかの辞書には書かれていました。他にも『対等の立場で話す』ことと書いてある辞書もありました。

「対話」を「相手と向き合って対等の立場で話す」と置き換えて私なりに考えると、

- 相手の目を見て話す。
- お互いが聴く姿勢で相手に意識を向ける。
- お互いに急かさない。
- 感情的な言動はしない。ということが大切だと感じました。



「伝える」ことや「話す」ことを考えたことで、お互いが話す相手に関心を持ち、相手を受け止める気持ちで「対話」をすることが大切なのだと思います。

嘱託医相談

ご本人・ご家族のご相談をお受けしています。「予約制」です。
 当センターへお申し込み・お問い合わせ下さい。

※一週間前までにお申し込みください。



< 精神科 >

5月 8日(金)	13:30~14:30	藤原心理士 (横浜市総合保健医療センター)
5月11日(月)	14:00~16:00	谷本医師 (横浜市総合保健医療センター)
5月22日(金)	13:30~14:30	塚越心理士 (横浜市総合保健医療センター)
5月25日(月)	14:00~16:00	谷本医師 (横浜市総合保健医療センター)